

連載小説〈第1回〉

# 渴き

とね  
刀禰喜美子

え・南和好



今夜は津坂が帰ってくる。

誰もいない部屋で、桐子は声に出して言った。来る、でもない、通うでもない、帰ってくるのだわ、ともう一度言ってみる。すると言葉はコトダマ、水曜日にしかなえない津坂への不満や怨みがすっと鎮まって、単身赴任の夫の帰りを待つ妻のような素直な気持ちになった。

文机の前に坐ってその上の予定表を視つめた。週のうち三日、六時間の透析を受けるのが桐子の生活ではどんなことよりも優先した。残った日は附録という感じになったが、附録の日をせいいっぱい使って働かなければ生活が成り立たない。時間に追われているという焦りを打ち消すために、一週間分の行動の予定表を作ってみた。几帳面な津坂が何ごとにもよく表にするその影響でもある。予定表のほかに電車やバスの時刻表もガラス板で歪ま

ずに押さえてあった。バスの時刻を確かめ、水曜日、E校一時、六時丁、の今日の欄も見直してから、桐子は机の前を離れて外出用のブラウスとスカートを着替えた。

昨夜、ライトブルーのブラウスと白っぽい縞模様のスカートを寝床の横の柱に吊して眠った。次の日のために身体を動かしたり考えごとをしたりしていると気分が落着いた。朝の来るのが信じられた。予定表通りに一日が過ぎた時、生に限りがあるという焦りが和み、透析の針痕までが肌にしっとりと馴染むのだった。予定表にないハブニングを避けたがっているのは桐子の内部で生と死がたえず斑らだって泡立っているためであろう。

——透析はそんな危険なものではない。

津坂はそう言って桐子の不安を除こうとする。そんな時、桐子は津坂を視つめ、ほんととは病弱の私をうとましく思っているのでしょ、と詰問したくなるのを抑えて黙っていた。

E校へは非常勤で音楽を教えるに行く。慢性腎炎になり、入退院を繰り返すようになって、大学卒業後十年間勤めた高校を辞めた。今は透析日以外は自宅でピアノを教えるか、出張レッスンかで収入を得ている。

机上のデジタル時計の水という字が、きらりと光って桐子の目に飛びこんできた。水曜日の水、みず、ミズ。この字に囚われはじめると桐子の身体が揺れた。全身がからからに干からびて渇み、唇に亀裂ができてきそうな気がする。喉が乾く。桐子は唇を舌で舐めまわした。津坂が彼の舌でそうしてくれるとおりに——。

そして、その時の言葉も重ねた。

「水分の制限を大げさに考えてはいけないよ。何か熱中するものをみつめて気をそらすのだ」

「そんなものないわ。あなたに熱中しているじゃないの」

「そうか。じゃ、水曜日を逢う日と決めよう。みず、の付く日だから」

水曜日が津坂の、帰ってくる日、になった。

入院透析患者から外来の透析者になって、約五カ月が経った。退院する日、医師が言った。

「今日から透析者になるのです。『患』の字が一字とれるということとは自分の健康管理は自分でせよという意味になります。患者でいる時は院内のスタッフの言いいつけ通りしていればよい、いわば受け身の治療でした。今日からは健康な人に混じって、透析者として守らねばならないことを実行していかなければなりません。かなり強い抑制力がいらしますよ」

桐子は長い入院生活が打ち切られる喜びで、その言葉を上の空で聞いた。五カ月経ってみると、かなりの強い抑制力がいらしますよ、の部分がいつも耳のあたりで唸っている。

津坂は水を連想するもの、花瓶や湯呑みコップなどを桐子の目に触れにくい場所にしまった。言葉遣いも優しくなった。透析病院に近いという理由で、中古だけれどこのマンションをみつつけてき、移りなさいと、頭金を払ってくれた。家賃も津坂が渡してくれる。電話がキッチンにあったのを和室に移して、

「何かあったら夜中でも遠慮せずに知らせなさい」と言った。

そのような細かい心遣いに、素直に甘えられない隔た  
りが生まれてきているのを桐子は気付いた。

E校に一時までに着くには十二時三分の準急に乘らね  
ばならない。桐子はショールダーを肩に掛け、楽譜を手  
提袋に入れて玄関まで行った。靴ベラを手にした時、電  
話が鳴った。津坂？ 桐子は靴ベラを投げだして、和室  
まで戻った。

「もう出たあとか、と思った」

受話器の底で津坂のよく透る声がした。

「たった今、出るところだったのよ」

「まに合ってよかった。今夜、そっちへ行けなくなっ  
た。急に社の会合に出席しなきゃならなくなってるね。す  
まない」

「いやよ。遅くなってもいいから、いらしてよ」

「どうしても、ダメなのだ」

「さえずり、食べたいって言ってたでしょ。煮いたのに」

「そりゃ、残念だ。都合のつく日、連絡するよ」

「いや、いや」

それには答えない受話器を置く津坂が、ひどく邪険に  
思えた。

桐子はフックに受話器を戻すなり、壁を背にして膝小  
僧を丸めて両手で抱えて坐った。

何をする気力もなくなった。カーテンの隙間から射し  
こむ陽差しが、無数に舞う微かなちりを浮かび上がらせ  
ている。ぼんやりとそれに目を当てていた。

膝を抱えていないと足が神経質にびくびくと動いた。

こうしている間に十二時三分の準急は発車してしまう  
だろう。それを充分心得ているのに、背中が壁にへばり  
ついていっこうに離れようとしなない。

学校に着いてからのコーヒーや茶の接待。飲めない  
と断わってあるが、事務員が桐子の前に茶碗を置いて、初  
めて気付いたように、そうそう、水分は禁じられていら  
れるのでしたね、ととってつけたように言っぴこめ  
る。健康人の冷酷を味わう一瞬である。その一口の茶を

どんなに啜りたいか。

授業中の女子高生のお喋りと居眠り。若い者が音楽好  
きなんて信じられない。好きな歌は歌うけれど、教科書  
の曲は嫌うし音程ははずす。そんな生徒を相手に歌って  
みせたり注意したりは、体力もいるし、喉もひりつく。  
休もう、と決めた。津坂に予定を変えられて、何もか  
もがどうでもよくなり、投げ遣りになる。

受話器を取った。

「急に身体の方が悪くなりました」

弱々しげにか細く言うのと、

「そうですか、お大事に」

と事務長が簡単に応じた。桐子はほっと安堵した。こ  
れで一つの荷厄介を払い落としたことになるのに、すぐ  
さま、逆に身体が重くなってゆく。

——急場の穴埋めほど困ることはない。これだから身  
体の弱い講師は雇わないと言ったのに。

隣の席の事務員にぼやいている事務長の声が聞こえて  
くる。内心、誠を切ろう、と考えているかも知れない。

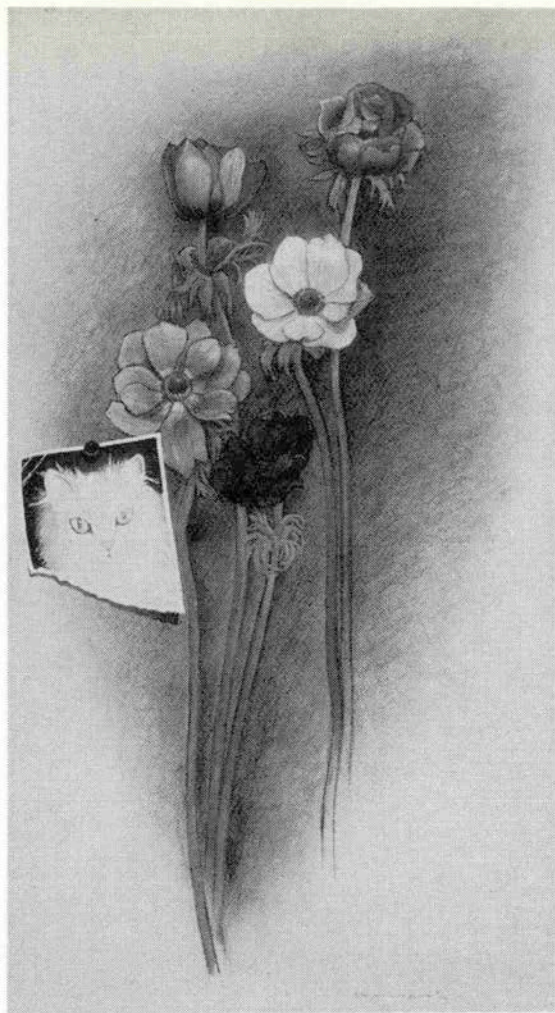
生活の不安が胸に拡がってゆく。

午後から夜にかけての長く昏い時間をどういうふう  
に過ごそうか、と思索した。自分の怠け心で浮いた時間を  
津坂のせいにする。掃除も洗濯も、夕食の準備までもが  
午前中に手際よく済んでいた。

涼しくなったらさえずり入りのおでんが食べたい。

津坂が夏の間からそう言っていた。塩分と水分の制限  
のある桐子に遠慮してか、以前のように、何を食べた  
い、何を食べに行こう、と決して言わなくなった彼の、  
久し振りの望みを、桐子はどうしてもかなえなかった。  
鯨肉は高値になり、そのターンのさえずりは専門店にし  
か売っていない。一駅向うまで足を伸ばして購入して  
き、二日間、水に浸して昨夜ことごとと煮た。独得の匂  
いが桐子を包み、心が充ちた。

炊事は辛いことの一つだった。捻れば飢えている水が  
眼の前の蛇口から流れ出る。喉がゴクンと鳴る。唾液が



湧き出てくる。桐子はそれを水のかわりに飲む。声がしだいに噎れてくる。蛇口をハンカチで縛った。

それなのに、さえずりを煮いている間、いつもの渴きをそれ程覚えなかった。それが今、ムダになってしまったのだ。

酒やビールの好きな津坂が桐子の前で飲まなくなつた。酔って、端正さから奔放に移ってゆく津坂の変化が好きだった。酔っていない津坂の瞳には冷たさが残っていて、厭だった。激しくないつつましくなった抱き方は平凡でつまらない。桐子をいたわつてのことか、もう飽きてしまったのか、桐子には読みとれない。

透析の針痕の斑点のある腕。シャントしてある血管に血液の流れる音が耳ざわりである。すぐ目眩いにおそわれる。そんな桐子を今までのいきがかり上、捨てることもできず、もて余しているのではないか。週に一度足を運ぶのがきりきり一杯の彼のおもいやりで、それすらも擦り切れてきたのではないだろうか。

テレビを見てもピアノを教えていても、読書をしていても彼のセーターを編んでいても、今しているこのことが自分にとって何になるのか、と内奥を覗く時、背中にすっと凍った空気が流れこむ。透析日と透析日との間の、単なる時間潰しにすぎない、と思うのだった。塩分だの水分だの、あるいはカリウムの制限だのを受けてまで、生き抜かねばならない生存理由など、何もないではないか。桐子が突然消えても誰も困りはしない。年間数百万円もの透析費が不要になれば、その分誰かが助かるではないか。

そういう想いにとり憑かれたら、生への方向に身体を向き変えてくれたのが、津坂だったのだ。

桐子は昏い気分をはね返すために、外出しようとした。もと同僚だった今井が書の個展を開いている。入院中何度も見舞ってくれた人だ。案内状を状差しの中から見つけて、その会場の所在地を頭に叩きこんだ。

音楽を教えていると喧燥には抗体ができあがっている。音のしない習字の授業が妙に懐しく、無言の創造の世界に浸りたくなって、非常勤で教えに来ていた今井の書道塾に通った一時期があった。大きな書体に取り組む時、合宿だと称して泊りこんで練習をする。かなり以前から会社の帰りに習いに来ていたらしい津坂と自然に親しくなっていた。

津坂は服装も髪も爪も靴も、清潔できちんとしていた。墨はどちらが上か下か解らないほど、水平に減っていた。筆も硯も、かなり古い物だと彼は言ったが、新品同様だった。時間も約束も必ず守った。そのような、綺麗な几帳面な点が、桐子の父によく似ていた。

小学校高学年で、両親を続いて病気で失い、伯母の家庭で育った桐子は、従姉妹に似えられた記憶がかなり強い。そのせいで年齢の近い異性には反撥や敵意を抱いた。年齢の開いている津坂に対しては初めから好意が生まれた。

ことごときに張り合っていた従姉の結婚に、ついられるように二十五歳の時に結婚した。その男は付き合っていた頃には見せないだらしなさを、夫になるとさらけ出した。スリッパはトイレのスリッパしかなくてそれでどこでも歩いた。洗面器で食器を洗っていたようだ。食事中に鼻をよくかみ、その紙を皿の上に置くのは常時で、桐子の最も癪に障るのは、ピアノの蓋の上に、本だの傘だの、ひどい時は下着を載せることだった。

「ピアノは私の大切にしているもののなのよ。から拭きしたり磨いているの見てるでしょうが」

いくら言っても、だらしなさを直そうとはしなかった。ピアノの練習をすると、ステレオのポリウラムを上げたりして意地悪をした。そして怒鳴った。

「喧しいな。毎日毎日。気が変になる」

「音楽の教師と知って結婚したのに。何よ」

夫は実家に帰ってしまったが、迎えに行かなかった。迎えに来ないとは何と情のこわい、と母親が電話でがな

りたてた。そのまま離婚にふみ切った。

津坂の書は穏やかな外貌に似ず、大胆で迫力があつた。長い大きな紙を両足でまたぎ、大きな筆をいっきに運んでゆく。鋭い目と締った口許とリズムカルな尻の線が桐子を魅了した。一気呵成に仕上げて筆を置き、ほんと柔らかな微笑を返す津坂も好きだった。

「こんな大きな字、私だったら何度も墨継ぎしないと、かすれるのに、さすがですね。年季がはいっています」

「毛先だけ使わずに穂全体を四方八方から使うといい」「たくさん墨をふくませるとボテツと落ちてしまします」

「毛細管現象とかで落ちないものです」

「芸術的な字って、わけの解らぬ字ってことだね。これ何という字？」

「廻るといふ字。目が廻りそうに書いてみたのですよ」「でんでん虫かと思いましたわ。津坂さんも人の目を廻すような、わけの解らないところ、あるみたい」

津坂は創業の古い鉄関係の会社の経理部長だということである。妻と中学と高校の息子がいると言った。

忙しい職務を縫って書をしている津坂は、白い紙に向っている時の静謐さや無念無想の境地を好んでいるだけなのだろうか。何かの悩みを封じこめようとして、書いているのではないだろうか。

妻が賢夫人すぎるのだよ、と津坂のいない所で今井が言った。桐子は賢夫人というプラスの言葉がマイナスに聞こえた。賢夫人を妻にした夫の悩みが具体的にはどんなものか、よく解らないが、マイナスであることが確かだと思ひこむようになった。

何かにつけて監視していた伯母の目を想像した。ふたことめに「桐子ちゃんの将来を思うて言うのよ」と、さも姪思いのように言いながら、いつも言葉に棘があった。「妻子のある男にのめりこんでは損するのは桐子ですよ」と伯母なら言うであろう。伯母に逆らうかのように桐子の心は津坂に向ってつき進んでいた。(つづく)

□月刊神戸っ子30周年記念

名作シリーズ(1) 表紙のことば

## 舞妓さんと

## 小磯良平画伯

野呂好徳〈梅田画廊社長〉



舞妓さんを描く小磯画伯

小磯画伯の舞妓の絵が生れたのは、一九六〇年代の頃からである。

当時は、友人の武田長兵衛さんと一緒に、祇園へ出向かれて、お座敷で描かれた。一九六五年頃にも、とびとびに描いておられるので、遊びに行かれては描かれたようだ。

この新年号の表紙は、一九七五年に描かれたものだが、先生もわざわざ祇園に行かれるのもおっくうになられて、私共がお願いして御影のアトリエや、大阪の梅田画廊まで、京都から舞妓さんにモデルの出張をしていただくことになった。

何しろ、先生は朝十時から光線のいい時間に描かれるので、京都へ朝早く出かけて、髪も化粧も衣裳も完全に着つけた舞妓さんをお迎えに行つて、その時間に到着しなければならぬ。

週に二回ぐらい私たちは、そのお迎えとお見送りを、山中君(梅田画廊)と共に、嬉しい役得とお供したものである。園江ちゃんは、小柄だったので愛らしい絵が生まれ、豆春ちゃんは、堂々とした舞妓さんだったので、油絵の大作が誕生した。エッチングや、リトグラフ、油彩など数々の作品が、一九七五年から次々と描かれた。先生もハイクラな女人像の素人お嬢さんが多かったので、プロの舞妓さんがキチツとした姿勢でポーズすると、その迫力に先生もかまえて描かれていたように思う。二時間〜三時間帰宅する迄、水もお茶も飲まず、ということはお手洗いにも行かない。凄い祇園のしつけであると感心したものだ。もう一度、成長した彼女たちに逢いたいものである。



■村上和子の

神戸の味  
と銘酒と



中国料理大博

# 三彩

S A N I S A I

神戸市須磨区武町3-5-15  
1F 包三彩 (営11時〜22時) ☎078-736-3301  
2F 萬三彩 (営11時〜22時) ☎078-736-3302  
3F 三彩 (営11時〜22時) フリータイムル ☎0120-193031  
5F LOUNGE BAR サーガ (営17時〜23時) ☎078-736-3305



コンシン  
恭喜、恭喜。

食酒美味。

“すばらしき仲間”が、ある日突然職場を去った。どうしているかしらんと思っていた矢先、中国料理「三彩」オープンのお知らせ。味はいいかしら、お客は入っているかしら。新しい味どころにおそるおそる足を踏み入れた。

どのフロアーも、活気に充ちあふれ、お客の満足そうな姿が、波打つてみえる。本格的広東料理のひとつひとつに、選び抜かれた素材の旨味が際立って出てくる。人気の秘密はこの味にありと、直感。案ずることなどなかったんだ。

人肌に温めた紹興酒。まったりと豊醇な味わいの酒が、すばらしき語らいのときを、豊かに彩ってくれる。良質の紹興酒を、じっくり熟成させた最高級「花彫」の酔い心地は、まさに頂好！

「吟醸酒図鑑」著者 村上和子

(ジャーナリスト)



本場中国銘酒全般  
田中商店

本場中国銘酒・神戸南京街

田中商店

神戸市中央区元町1-11-5  
TEL 078-321-2488

■村上和子の

神戸の味と銘酒と



天衣無縫膳所

千代官

大阪市中央区城見1-2-27

クリスタルタワー1B・1F

☎ 06-941-6660

(営) 11時半〜14時 14時〜21時(ラストオーダー)

めでたき酒、

天衣無縫の料理

水はその地方の味覚を育て、酒は、その地方の味覚にあらうように醸し出される。千人代官には、全国の蔵から取りよせた、そんな吟醸酒が数十種類も揃っている。

自然の味がうまく生かされた料理の数かず。四季の味わいと、故郷のこころを感じながら、ちよっぴりおすましました「無縫御膳」に舌鼓を打つ。「酒讀人」たちは、料理との相性遊びをするように、仲間たちとお気に入りの酒を選び、だらかに盃を重ねる。

新春を寿はぐ祝い酒は、優美な姿にあやかっつて、フルーティな芳香をたたえ、すずやかにノドにすべり込む「白鶴」の酒がいい。

あったかハートのひつじ年ー今年もいいことありますように、の願いを込めて、まずは一献！

「吟醸酒図鑑」著者 村上和子  
(ジャーナリスト)



白鶴吟醸 白鶴酒造株式会社  
神戸市東灘区住吉南町4-5-15  
TEL 078 (822) 8903



# 神戸のうまいもとドリンキング

## ★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭  
布引店 ☎232-2401 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737  
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188  
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

和食くれない  
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎331-0494

たに焼たちばな  
三宮センター街(旧増蔭) ☎331-0572

民芸調食処 五事  
炭焼ステーキ  
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり トリドリ  
中央区北長狭通2-5-1  
タイムサンセットビル2F ☎391-3028

どじょう 吾作  
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ 三十三間堂  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

刺身 銀座 坐  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 つる庵  
市役所花時計北・ハニビルB1 ☎331-0260

季節茶屋 一輪一房  
中央区三宮町1-8-1  
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら 天ふじ  
中央区下山手通2-11-24  
大金ビル1F ☎392-3630

SAKE & KAISEKI 喜兵衛  
中央区山本通2-1-1  
コーナークラス2階 ☎242-5411

蟹料理 千石船  
郷土料理 ☎391-4875 千石船・山手店 ☎392-3854

懐石料理 楽珍  
阪急西店/阪急三宮西口北レインボウプラザ3-4F ☎321-5200 内  
家・会・場/神戸三宮生田新道 西村ビル3-4F ☎332-1717

うどん・和菓子 ちから餅  
トアロード店 ☎331-3250  
垂水店 ☎707-4466

日本料理 けごん  
中央区加納町4-7-24 ☎391-0266

日本料理 槐家  
中央区下山手通2-17-10 ☎331-2575  
ライオンビル三宮館1F ☎332-1437

おでん 匠藤吉  
中央区北長狭通1-21-2 サンメイビルB1  
☎392-7321

日本料理 海舟  
中央区中山手通1-7-8 格子屋ビル1F ☎331-2924

生そば 寿丸  
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291  
☎221-8379

料亭・ラウンジ 北野異人坂  
中央区北野町2-9-22(三木松不蘭北)  
☎222-2001

磯料理・寿し 花群(はなむら)  
中央区中山手通1-7-6 リンカライトビル1F ☎391-7881

日本料理 けいき  
中央区中山手通4-2-2 ☎332-8029

割烹 胡蝶  
神戸市中央区中山手通1-4-6 コーベビルB1F ☎392-3226

テーブル割烹 美食倶楽部  
中央区北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2800

## ★各国料理

ステーキハウス グリル 青山  
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スカンディナヴィア料理  
と世界の民族音楽の店  
中央区山本通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林  
神戸プラザホテル2F(元町駅前) ☎331-4558

すていきハウス 長崎  
神戸市中央区布引町2-3-16 ☎221-1086

西欧料理 ハーバーキング  
中山手通1-15-7東門エスタウンビル1F  
☎332-2078

メキシコ料理 ティファニー  
の お 店  
中央区中山手通1-21-13  
ノール・コーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン  
中央区山本通2-11-6 ☎221-2727

レストラン 三光  
中央区北長狭通2-8-6 ☎331-0226  
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭  
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段  
中央区元町通3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビール レストランフック  
フランス風中庭料理 夢亭  
中央区東町通2-9-11 ☎321-3453  
☎321-3207, 332-4129

韓国料理 百済  
中央区下山手通3-1-9  
コスモビル1F ☎392-5458

ドイツレストラン ハイデルベルグ  
中央区山本通2-8-15 ☎222-1424  
ローズガーデン2F

ワインレストラン ローテ・ローゼ  
中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳仙  
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

レストラン やまもと  
中央区生田町1-4-20 ☎242-202070

シルクロード料理 ぶはら  
スパイスレストラン  
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ監修指定店 和黒くわくこく  
三宮町通4番地 中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678  
指定店  
ビルサイドテラス1F

フラメンコとスペイン料理 エル・パンチョ キタノ  
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344  
アニマル・マンション1F

中国料理 萬壽殿  
中央区中山手通2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン  
中央区山本通2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニューミュンヘン神戸大使館  
三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス 伊藤  
中央区東幸通7-1-20 大塚ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(クニー)  
中央区北野町2-17-18 リンズキャット ☎242-2562

ステーキハウス 神戸館  
中央区下山手通2-1-13 ☎321-2955  
第13ビル2F(東急ハンズ南)

広東料理 神戸元町別館牡丹園  
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る  
☎331-5790・6611

かに専門店 Seafood Crab  
シーフードクラブ  
北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2253

サンパとフランス料理 コパカバーナ  
中央区中山手通2-1-13  
☎391-0888・☎332-6694

ステーキハウス・コウベ  
中央区北長狭通1-2-3 三越南ビル3F ☎332-6685

フランス料理 ハンター坂倶楽部E  
中央区山本通2-4-24 リンズゲート2F ☎242-7294

とんかつ 磯焼3ステーキ もん  
中央区北長狭通2-12-13 生田島 ☎331-0372

広東料理 茶屋 TEITE(ティテ)  
トアロード店 ☎333-6888 南店 ☎321-3332

レストラン フォグシティダイナー神戸  
中央区港島中町16-5-1 ☎302-2000

## ★喫茶

珈琲 焼きたちばな  
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

サロンドティ カレット  
元町一番街 ☎321-1739

カフェ ドラセーラ  
新聞館1F ☎221-8155

ケー・エス・エス アンテノール  
北野本店 / 中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797  
神戸店 / 中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640

LE CAFE ガレ  
中央区山本通2-3-14 ☎242-7144

氷水のコーヒー にしむら珈琲店  
中山手通・中央区中山手通1-26-3  
☎221-1872-231-9524

三宮店・国鉄三宮駅南側 ☎241-2777  
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669  
北野店・山本通2-1-20 ☎242-2467  
(全 員 制) 3F事務所 ☎242-1880  
阪急・三宮駅1山側 ☎332-5727

珈琲 モーツァルト  
中央区山本通2-6-11  
グランドマンション1F ☎241-3961

珈琲 さん  
中央区三宮町2-9-6(トアロード) ☎391-1589

喫茶 英屋  
神戸国際会館浜側 ☎251-4562

喫茶 蘭屋  
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 仏蘭西屋  
三宮・フラワースロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木  
三宮・フラワースロード(神戸市役所前) ☎251-3231

茶 席 ナイル  
中央区下山手通6-2-7 ☎341-7376

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ  
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス  
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス  
中央区元町通2-3-12(元町通1番街南側) ☎331-1079

ロービーラウンジ City of City  
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

ティ・&スナック エポック  
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 カフェ ガルボ  
神戸市中央区元町1番街 ☎333-6990

ケーキ ガルボ  
ケーキ・ファクトリー  
神戸市中央区中山手通2-15-13  
サンシャイン山手1F ☎251-7273

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部  
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田島)  
ムーライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 コンロン・カフェ  
神戸市中央区豊住通4-2-2 神戸イサミビルビルB1  
☎261-1771

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN  
神戸市中央区八幡町4-6-16  
(阪急六甲駅下車南口西約3分)

フルーフジョブ ベニマン  
フルーフジョブ  
神戸市中央区北長狭通4-3-24 ☎331-8584

コーヒング C A R A T  
キャラット  
阪急三宮駅東口山側 白銀ビル3F ☎331-5141

炭火焙煎珈琲 カフェ・ド・パーク  
神戸市中央区山本通2-14-26  
クラタ11号館2F ☎231-3671

ソフィア  
COFFE LOUNGE 国際ビル店 中央区浜辺通2-1-30  
国際ビル1F ☎251-2472

COFFE LOUNGE 海南ビル店 中央区江戸町10-4  
海南ビル1F ☎392-5483  
手作りケーキの店 元町店 中央区元町通1-14-13  
☎392-0887

## ★CLUB

c l u b 飛鳥  
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万  
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638・4386

c l u b なぎさ  
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ りん  
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

c l u b コトブキ  
中央区三宮本通り ☎331-1875

C L U B 伽羅  
中央区中山手通1-5-6 あざみビル1F ☎332-0022

C L U B あざみ  
中央区中山手通1-5-6 あざみビル2F ☎332-0022

C L U B 彩  
加納町4-8-7 FB1ビル6F ☎392-0156

C L U B 神戸倶楽部  
神戸市中央区加納町4-7-11  
パレ北野坂ビル2F ☎392-3719

パティシエター かけい  
中央区下山手通2-1-13 ☎332-2239

## ★STAND & SNACK

レストランBAR 薔薇屋  
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ アルパトロス  
ハウス  
中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300  
大和ナイトプラザ2F

サロシ太田  
生田新道シマダビル2F ☎331-5023  
PM12:00~6:00(珈琲タイム)

ブナシヤンソング 音楽の宴 エトワ  
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755  
神戸アロード三宮センター街西入口スカイトーアビル4F

スナック 雅子  
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ  
中央区下山手通2-8-2  
神戸ワシントンビル1F ☎331-2122

カナルラウンジ サヴオイ  
高梁山側 千木の店北 ☎331-2615

ミュージック ラウンジ サントノール  
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3822  
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

スタンド 千里  
中央区下山手通2-11-1 ☎331-4730  
K. S. Mビル1F

書店 関でっさん  
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

S T A N D マッシュケナダ  
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587  
ユービルビル4F

Wine and Something 珍地理屋  
中央区中山手通1-22-10 ☎242-0288  
大和ナイトプラザ1F

レジャービル 西村ビル  
中央区北長狭通2-12-10(生田島) スーパーステーション  
ランダムハウス45rpm 虎造 齋藤 エスカイクラブ

スタンド かてな  
中央区中山手通1-7-10 英徳ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト  
中央区北長狭通1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗  
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F  
☎392-1727

ミュージック DAY by DAY  
ラウンジ  
中央区下山手通2-11-5 ワシントンホテルB1F  
☎392-4173

洋酒・喫茶 オアシス  
神戸市中央区布引町4-1-1  
駅三ノ宮駅構内 ☎241-9861

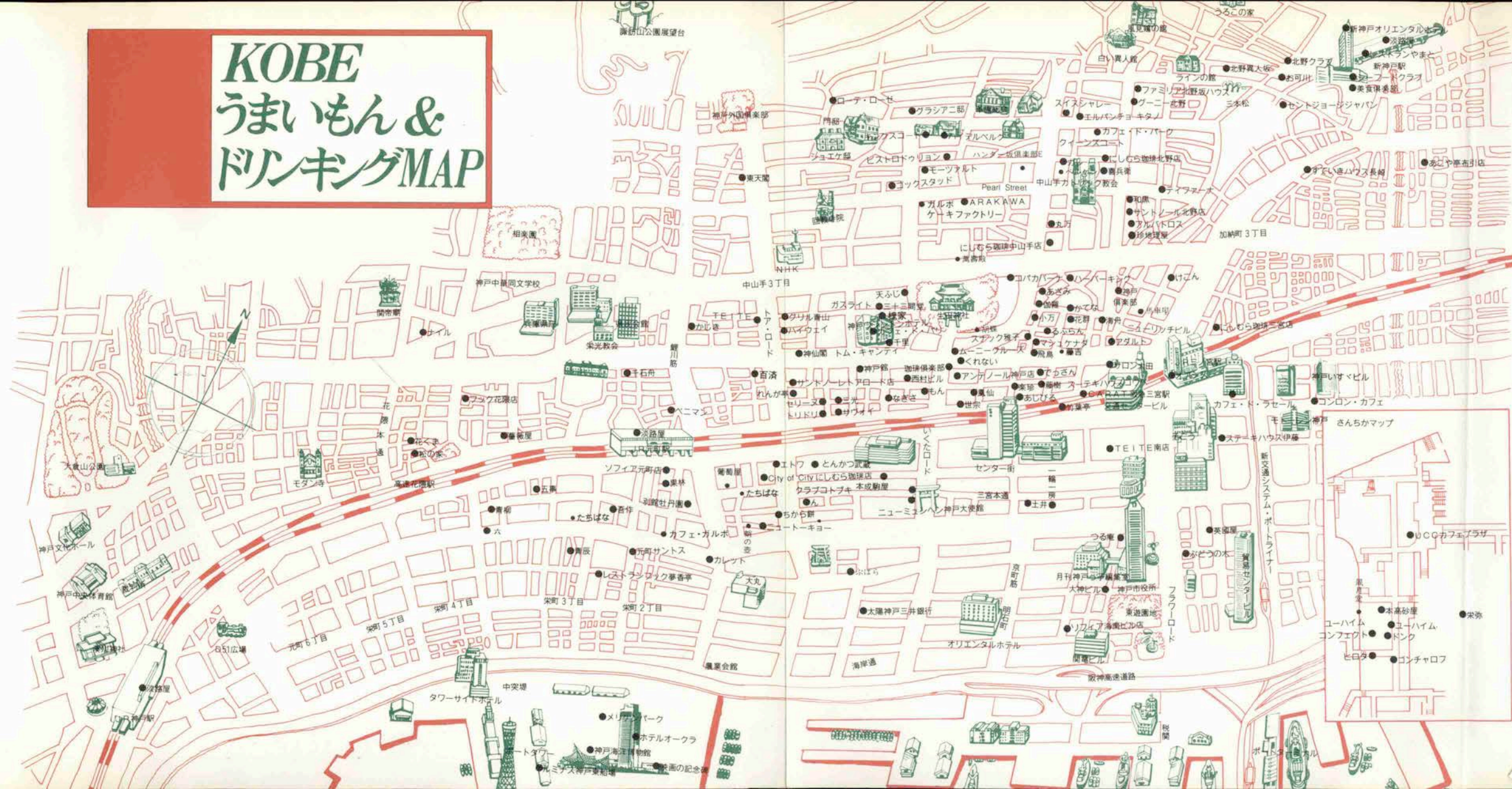
お酒処 藤樹  
神戸市中央区北長狭通1-5-1 大山ビル6F  
☎322-1974

スナック・ルーム 栄利  
神戸市中央区中山手通1-6-6 ダーバンビル1F ☎321-6878

カクテルバー 馬車屋  
中央区加納町4-9-29 パシフィックアトラス神戸ビル3F ☎331-6814

# KOBE

## うまいもん & ドリンクMAP

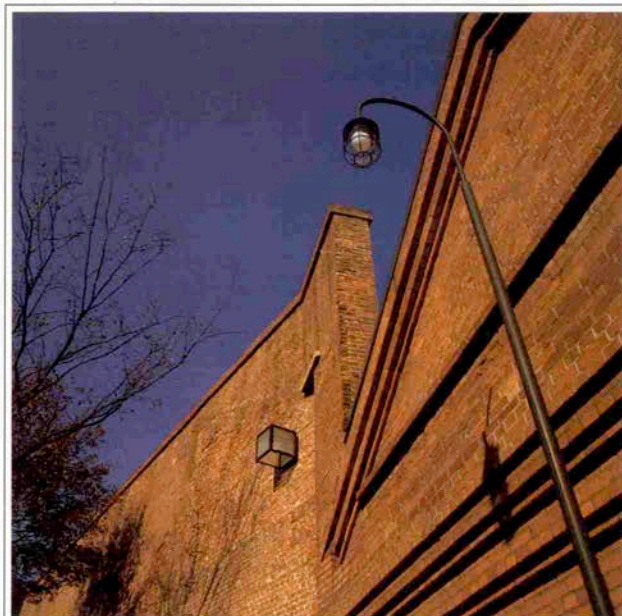


# A Happy New Year

あけまして  
おめでとうございます。  
新春をお健やかに  
お迎えのことと存じます。  
本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます。



小泉興業株式会社代表取締役  
矢木 司孝



写真：六甲バインモールにて撮影



**Grand Daitoku**  
**ブランド六甲**  
まぐろ・フレンチ・イタリアン  
神戸市灘区友田町5-2-3  
TEL (078) 841-3151(代)



ホームセンター  
ブリーコ  
**Brico**  
阪神新在家駅南  
TEL (078) 851-4391

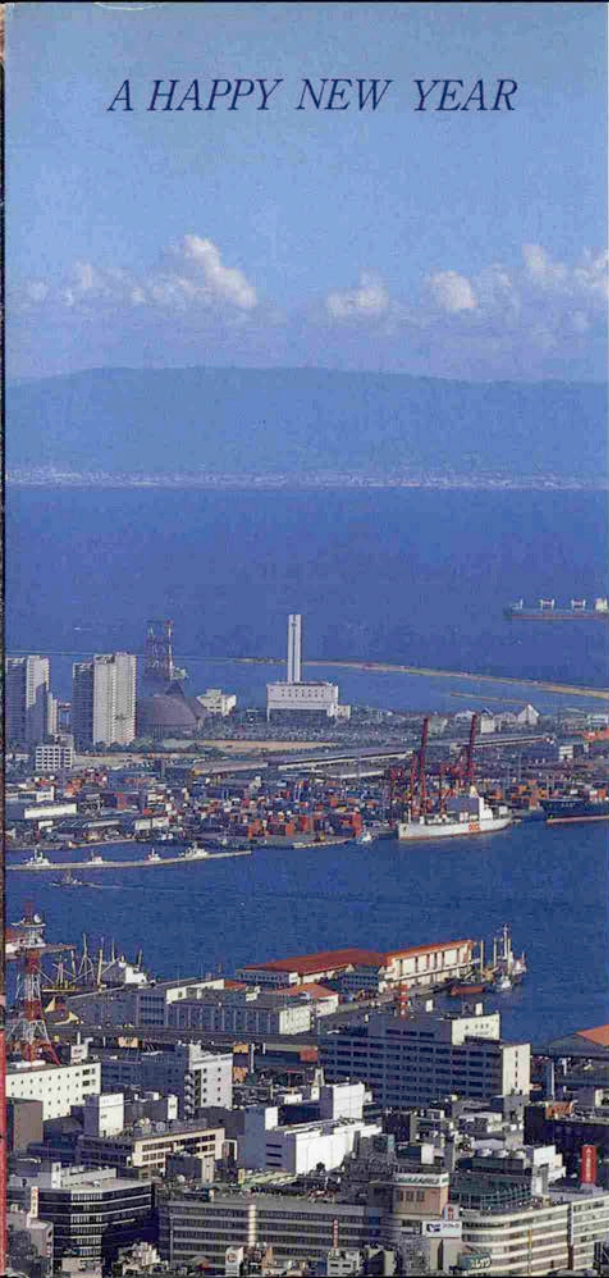


くらりん 控璃古  
神戸市灘区新在家北町1-1-18  
TEL (078) 841-9555



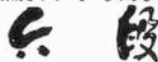
**ピザ・ステーション**  
六甲店 (078) 851-1711  
芦屋店 (0797) 34-0125  
岡本店 (078) 411-1711  
甲東園店 (0798) 52-0888

A HAPPY NEW YEAR



中央区下山手通3丁目1の9 コスモビル1F  
☎ 078 (392) 5458

炭焼きすてーき・しゃぶしゃぶ



元町3丁目中突提筋  
TEL. 331-2108 第1・3水曜休

日本料理



神戸市中央区中山手通4丁目2-2  
TEL (078) 332-6029



**新生公司**

代表取締役 森 治良  
神戸市中央区元町通1-1-1  
078-391-4501・4011

川魚季節料理



中央区元町通2丁目7番20号  
☎ (078) 321-0539

Original & Order Salon



Modeliste

丹野最世子

北野町 美人館倶楽部3F 222-1773

フラワーコーディネーターの店  
ギャルリー de フルール



神戸市中央区山本通3丁目14-14  
(トアロード上ル)

TEL (078) 221-1585 (代表)



本店 元町通6  
1番街店 元町通2ジェム1F

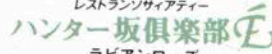
JUST HAVE A LOVELY TIME



ローズガーデン有限会社  
神戸市中央区山本通2丁目8-15  
TEL 078 (222) 1140

仲間だけのパーティに  
2人だけのデートに...

レストランシアター



ラビアンローズ  
山本通2-4 リラズゲート2F  
TEL 078-242-7294



呉服の粋



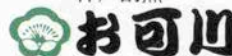
中央区元町通6丁目3-18  
☎ (078) 341-5518・8853



神戸市中央区花隈町17-24  
(高速花隈駅東口)  
TEL (078) 351-3331

情趣あり、天麩羅料理。

神戸割烹



神戸市中央区北野町1丁目5番10号  
TEL 078 (222) 3511代



神戸 辰屋

神戸市中央区元町通1丁目13-19

☎ 331-3016

神戸の街から

新春のお慶び申し上げます

平成三年 元旦



A HAPPY NEW YEAR

# Shopping



## ● ギャラリー

新春日本画・サムホール展。1月22日(火)から2月2日(土)まで田中竜児・昇外義先生ほか20人の先生方の作品を飾らせて頂きます。

**ギャラリー あじさい**

さんプラザ3F  
☎331-1639・1067



## ● アクセサリーブティック

ダイヤモンドをあしらった白べつ甲のチョーカーと、パールと白べつ甲を組み合わせたブローチです。新春の装いを華やかに……。

**La POMME** SINCE 1873

元町一番街山側  
☎331-6195

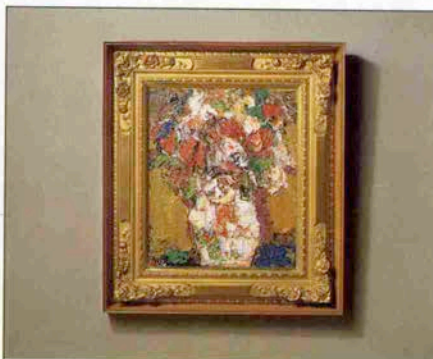


## ● ティールーム

シックなムードの漂う落ち着いた店内で飲むサイフォンコーヒー。くつろぎの中に深い味わいが楽しめます。

**LASSERE**  
カフェ・ラッセル

中央区雲井通7丁目  
神戸新聞会館1F  
☎221-8155



## ● 画材・額縁

新しい年を迎え、街もあなたの部屋もがらりとふん囲気が変わる。一枚のステキな絵を掛けて今年もまた新しいスタートです。

**末積製額**

トアロード・大丸前  
☎331-1309

初春に雅な和菓子  
みやび

創業以来八十五年。  
伝統に培われた技に  
私共の感謝をプラス  
して初春のおよろこび  
を贈ります。  
杵屋の上生菓子

垂水 杵屋總本店

神戸市垂水区神田町4-7 ☎078-707-2767  
8:30-18:30 水曜休




あけまして  
おめでとう  
ございます。  
新年菓子、松竹梅  
をぜひ一度ご賞味  
下さい。

うどん・そば・和菓子


から餅

トアロード ☎078(331)3250-3151  
11:00-19:30 水曜日休



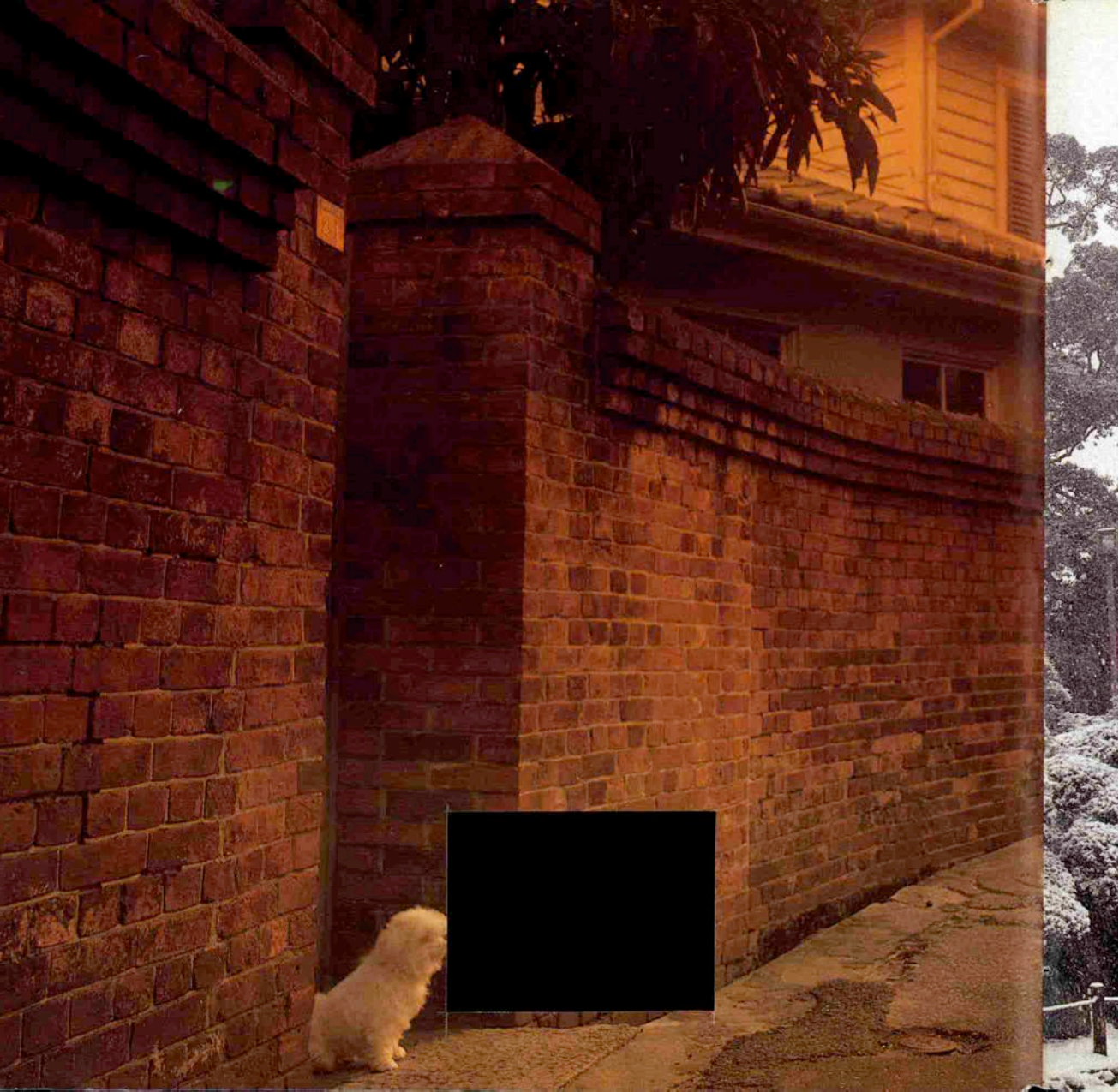
2年ぶりに神戸の街を歩く。見おぼえのある風景ばかりが目につく。異人館裏の小犬もあの頃とまるで同じ。もしかしたら、あのレストランも変わらない  
てあるだろうか。— 1991 I'M HAPPY AGAIN

フレンチレストラン

ハンター坂倶楽部   
ラビアンローズ

神戸市中央区山本通2-4-24 リラズゲート2F

Call.078-242-7294 月曜休



あけましておめでとうございます

KOBEで生まれ育って13年——。

新しい年も“こだわり”のある味づくり、店づくりに努めさせていただきます。

平成3年元旦



- トリドリオリジナルメニューは30種類です。“通”の方にも、焼鳥はもうひとつ、とおっしゃる方にも、ご満足をいただいております。
- 〈コースメニュー〉 A・12品・B・11品 各2,500円 他にも単品各種、ワイン、日本酒などを豊富に取り揃えています。
- 10名様ほどの小パーティーには奥の小部屋が便利です。小人数でのパーティーにご利用ください。



神戸市中央区北長狭通2丁目5-1

タイシンサンセットビル2F

☎(078)391-3028

5:00PM~10:00PM(オーダーストップ)

月曜日定休

# 夜も昼も

笑い声もかまびすしく、夜も昼も  
大学生らしい女たちが集う。

午後一時。それでもぼつぼつ席を  
立ち始める。——いまでも一人の  
女が回転扉から出て行った。

と、それと入れ替わるようにして  
別の女が入ってきた。その女に  
わたしの眼が釘づけになったのは、  
特別に美人であったからではない。

髪型や服装は違うものの、  
さっき出て行った女と  
うりふたつだったからだ。

また一人、女が出て行き、  
うりふたつの女が入ってきた。

回転扉は、輪廻の環。

——それから小一時間、  
客の数は変わらない。



MOTOMACHI FIRST AVENUE  
PHONE 078-333-6990

## KITANO MAP

# 粋に“和”を食す 北野異人坂



異人館通りを少し奥へ、閑静な高台に位置する「北野異人坂」。1階は滝の流れ

るイルミネーションが人気のラウンジ。豪華な雰囲気に対して、手頃なメニューが多いので、OLやカップルの姿が目立ちます。特におすすめは ¥1,800のステーキランチ(11:00~15:00)、シェフの心意気が伝わってくるようです。でも、このお店のとおきのお目玉は実は和食。2階は1階とがらりと変わって料亭なのです。それも、すべて座敷で小部屋になっている本格派。ここらは前日までに予約が必要です。エキゾチックな異人館で、食す“和”の味は魅力的、一筋縄では行かないグルマンの友達や恋人をラウンジへ行くと見せかけて料亭へ連れて行ってみませんか。



■神戸市中央区北野町2-9-22

DAYTIME 11:00~18:00

MIGHTTIME 18:00~23:00

Call. 078-222-2001年中無休

## フランス料理 北野クラブ

中央区北野町1丁目5-7  
☎222-5123  
11AM~2:30PM  
(ランチ/クインズランチは2:30PMまで)  
5PM~10:30PM(ディナー)



中央区北野町4丁目8-3  
ジャスナムベニュー2F ☎242-5382

## 神戸で最初に公開された異人館 うろこの家

中央区北野町2丁目  
☎242-6530

## 異人館のユーハイム ラインの館

中央区北野町2丁目10-24  
☎222-6266  
10AM~6PM 第3木曜定休

神戸創業

## お可川

中央区北野町1丁目5-10  
☎222-3511  
11AM~9PM

スカンディナ비아料理と  
世界の民族音楽の店

## ゴックスタッド

中央区山本通 回教寺院前  
☎242-0131  
5PM~0:00AM 水曜定休

フランス料理

## グラシアニ

中央区北野町4-8-1  
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理

## ゲーニー北野

中央区北野町2丁目7-18  
リンズギャラリーB1F  
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと  
サンドイッチ  
ファミリア

## 北野坂ハウス

中央区北野町2(北野坂)  
☎222-3535  
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス

## ロ・テ・ロ・ゼ

中央区北野町4丁目9-14  
☎222-3200

フランス料理

## ビストロデュリオン

中央区山本通2丁目13-6  
☎221-2727  
正午~10PM 月曜休

## 英国風レストラン St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17  
☎242-1234  
11AM~3PM(ランチタイム)  
5PM~11PM(会員制)

会員制レストラン  
インターナショナルゾーン  
CASABLANCA CLUB  
カサブランカクラブ

中央区北野町3-1-6  
☎241-0200 222-0182(バビロン)  
入会金10,000円 お食事2,000円~  
17:00~24:00 (フルコース)

## 料亭・ラウンジ 北野異人坂

中央区北野町2丁目9-22  
☎222-2001  
11AM~6PM(ティー&ランチタイム)  
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

仲間だけのパーティに  
2人だけのデザートに...  
レストラン・サイアディー  
ハンター倶楽部

中央区山本通2-4-24 リラズゲート2F  
TEL (078)242-7294

## フランス料理 ジャン・ムーラン

中央区北野町2-16-8  
☎242-4188  
11:30AM~2PM  
5PM~10PM 水曜休

# KITANO

